

NEWS RELEASE

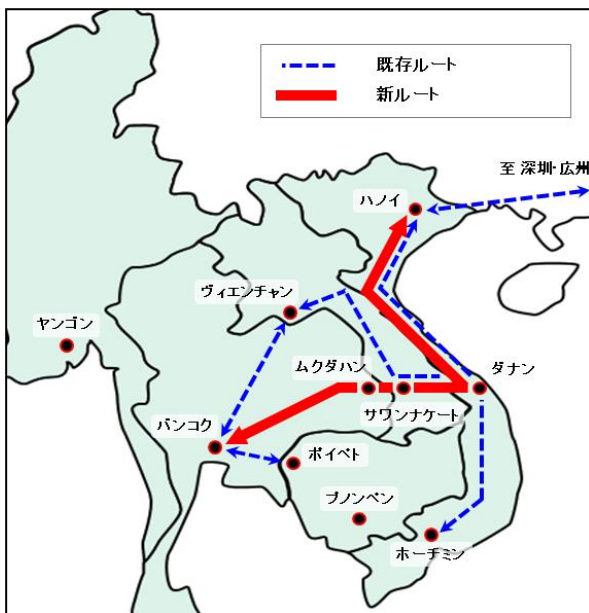
2016年10月18日

各位

株式会社日立物流
SGホールディングス株式会社

日立物流とSGホールディングスが東南アジアにおける クロスボーダートラック混載輸送サービスを開始 ～航空輸送より安価で、海上輸送より迅速に～

株式会社日立物流(本社：東京都江東区、執行役社長：中谷康夫、以下「日立物流」という)とSGホールディングス株式会社(本社：京都府京都市、代表取締役会長：栗和田榮一、以下「SGホールディングス」という)は、両社の海外事業会社である「日立物流バンテック(タイ)」と「佐川急便ベトナム」の共同配送により、2016年10月20日より、タイ～ベトナム間のクロスボーダートラック混載輸送サービスを開始いたします。



これまで、日立物流バンテック(タイ)はタイ国内全域、佐川急便ベトナムはベトナム国内全域の輸送ネットワークを強みに、それぞれ東南アジアネットワークを強化してまいりましたが、隣国間の輸送においては、越境後の輸送を他社に委託せざるを得ず、車両の安定的な確保が課題となっていました。

今回、タイ・ラオスの国境に両社の貨物積み替え拠点を設け、日立物流バンテック(タイ)がタイ国内輸送を、佐川急便ベトナムがベトナム国内及びベトナム・ラオス間輸送を担う新たな共同配送ルートを確認。タイ・ラオス国境でコンテナごとそれぞれの車両へ積み替え、新たな貨物を載せた車両が各社の拠点まで輸送します。

この連携により、海上輸送では集荷～指定場所への配送まで8営業日かかるところ、クロスボーダートラック混載輸送により4営業日での配達が可能となります。また、安定した車両確保に加え、積み替え地(越境地点)での荷扱い工程を省くことができ、定期運行の実現と安全・高品質な輸送サービスの提供を可能としました。

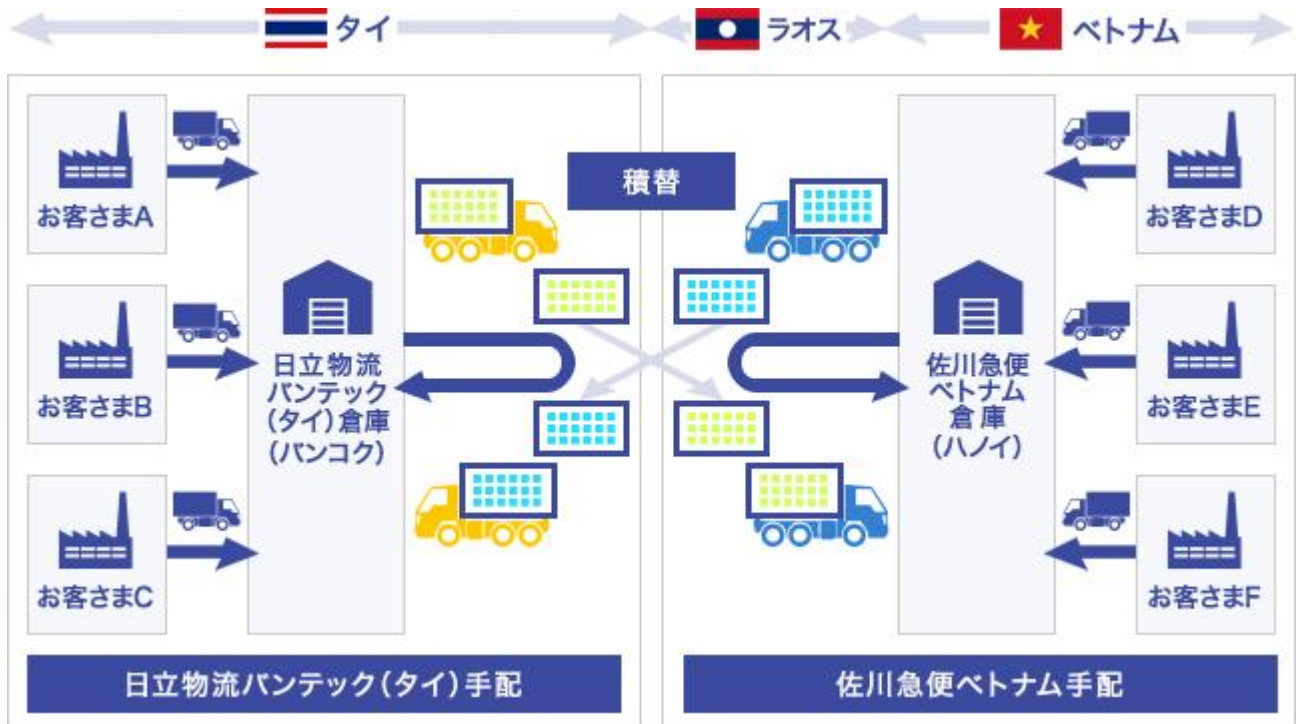
今後もお客様の様々なビジネスに合ったサービスを提供するために、バンコク～ホーチミン等の新たなルート展開の検討及び、既存ルートの輸送品質向上に取り組んでまいります。

タイ～ベトナム間におけるクロスボーダートラック混載輸送サービスの特徴

【スキーム】

- ・タイ（バンコク）ハブ拠点とベトナム（ハノイ）ハブ拠点間を結ぶ約1,500kmの共同配送（バンコク～ムクダハン・サワンナケート～ハノイ）
- ・輸送周期：週1便
- ・リードタイム：4営業日

【スキーム図】



【メリット】

- ・40ft コンテナスイッチにより、積み替え工程における破損リスクを低減
- ・航空便よりローコスト、海上便に比べリードタイムを4日間短縮
- ・週1便の定期混載便の運航により小ロット需要にも対応

本リリースに関するお問い合わせ先

(株)日立物流 経営戦略本部 広報部
TEL : 03-5634-0357 FAX : 03-5634-0294
SGホールディングス(株) 総務部 広報・CSRユニット
TEL : 03-5677-1587 FAX : 03-5677-1516

営業に関するお問い合わせ先

(株)日立物流 協創PJ
hb-640@hitachi-transportssystem.com
SGホールディングス(株) 物流イノベーション室
logistics_innovation@sg-hldgs.co.jp